

琵琶湖から地球温暖化の行方が見えてくる！

琵琶湖は呼吸する

熊谷道夫、浜端悦治、奥田昇著

日本最大の湖・琵琶湖は日本列島がまだ大陸とつながっていた頃から存在し、実は日本最古の湖でもある。その湖にこの半世紀、起きている急激な異変とは？

琵琶湖誕生のドラマ、湖を循環する対流と巨大渦の謎、水温の上昇、活断層と地震、湖底でベントという水煙の活発化、生物相や魚類の変化、湖の莫大なエネルギー……科学者たちの眼が迫る。湖底探査ロボット「淡探」による写真や最新データも収録した、科学探検物語。

<内容から>

地球温暖化と水温の上昇	巨大渦と地球の自転
湖はいまも沈み続けている	過去の鍵を握るビワコオオナマズの謎
雪解け水が湖底に膜を作る	約1カ月で水の全循環が起こる
水鳥の越冬地としての環境	琵琶湖の下の重力異常
外来魚による在来魚の被害	湖底に数十万前の生物が密集！
内湖の消失と再生	水草と湖の水質
湖が秘める代替エネルギーの可能性	

●著者の横顔

熊谷道夫（くまがい・みちお）

地球物理学・陸水物理学。湖底探査ロボット「淡探」の製作者。琵琶湖の地質・潮流・水温・生物を含む環境を広く観測。日本陸水学会会長。現在、立命館大学教授。

浜端悦治（はまばた・えつじ）

植物生態学・森林資源管理学・自然保護論。琵琶湖研究所研究員を経て、滋賀県立大学准教授。2014年に夭折。

奥田昇（おくだ・のぼる）

生態学・流域生態系の生物多様性。京都大学生態学研究センター准教授を経て、現在、総合地球環境学研究所准教授。



四六判上製本,180頁・口絵
4頁・本体 1800円
ISBN 978-4-87525-321-1

(株)海鳴社

TEL:03-3262-1967

FAX:03-3234-3643

(株)海鳴社 FAX:03-3234-3643 TEL:03-3262-1967

お 申 込 書	帳合	冊数	琵琶湖は呼吸する 熊谷道夫、浜端悦治、奥田昇著 本体価格 1800円 ISBN 978-4-87525-321-1	
			お名前	連絡先